

こうりゅう虹こども園だより

「人生の根っこを育てるこうりゅう虹」

～1000の笑顔満開～

TEL84-0221 令和8年3月



冬を満喫！！雪遊びを楽しみました

雪遊びを思いっきり楽しんだ冬もやっと終わり、あちこちに梅の花が咲いて、春が駆け足でやって来たと感じる今日この頃です。

今年度も残すところわずかとなり、子どもたちは一回りも二回りも大きく成長した姿を見せてくれています。

どのクラスの子どもたちも、卒園や進級に向けて大きな期待に胸を膨らませており、楽しい行事が目白押しの毎日に園全体が活気づいています。

楽しさの総仕上げ・3月がスタート！！



2月20日（金）参観・発表会 幼児クラスは創作劇に取り組みました。

うみ組 「大きないも」

秋から楽しんでいた、電車ごっこや綱引き芋ほりの体験と大好きな「変身トンネル」の絵本の物語をドッキングさせた楽しいお話を先生と一緒に演じました。初めての大舞台でちょっぴり恥ずかしそうな様子も見せながら、自然体で楽しめました。

たいよう組 「笑顔の魔法学校」

「もしも魔法が使えたら」をスタートに、大人には考えつかないような面白い発想の魔法の数々と、懐かしい3歳児・4歳児の時の発表会の一場面もあり、最初から最後まで夢がいっぱいの楽しさ山盛りの劇でした。共同で描いた舞台背景の絵も圧巻で、さすが園生活最後の集大成と思わせてくれました。

勇気を出して、一人でセリフが言えたこと、全員で楽しみながら演じたこと、沢山褒めてもらったこと等、子どもたちにとっては全てが誇らしく自信にもつながる取り組みになりました。

ちきゅう組 「ゴミ怪獣救出大作戦」

運動会に皆で作ったゴミ怪獣が再び登場の物語。子どもたちには昨年経験した発表会のイメージがあり、家の人にあれも見せたいこれも見せたいと意見続出で、お話作りは試行錯誤の連続。そこで子どもたちの思いを尊重し、SDGsのメッセージを込めて普通の遊びやチャレンジの様子を舞台にのせました。楽しみながら得意げに運動する様子や、皆で友達を応援する様子も見ていただきました。

リズムダンス・「スパイダーマン」ちきゅう・たいよう組

ちきゅう組はあこがれのスパイダーマンが踊ることが嬉しくて喜んで練習。たいよう組は12月丹後文化会館で開催されたジュニア文化祭での発表からさらに進化し側転や鉄棒も取り入れ、色々な技を披露。大好きなスパイダーマンが踊れる喜びを体中で表現していました。

月に1回、1年間あるいは2年間今井先生に「リズムで遊ぼう」でストレッチを教えていただいていた柔軟な体作りを取り組んだ成果が発表出来ました。

発表会後に乳児クラスも招待して劇やダンスを発表しました。「まだできる！」と喜んで発表。見る子どもも、演じる子どもも楽しそうな笑顔があふれていました。

「皆のふるさと」の安井様からみそ作りを教えていただきました。麴と塩と炊いた大豆を混ぜ、子どもたちが苦労しながら豆をつぶす作業に挑戦。丸めて桶に投げ入れました。秋が楽しみ。

そり滑りは大人気

雪の園庭で「よーいどん！」

雪に埋まった友達の長靴、掘り起こし大作戦

宮津高校建築科から寄贈されたままごとハウスも雪に埋もれました。

節分には雪の園庭に3人の鬼が出没。

給食の味噌汁は昨年仕込んだ味噌です。



たいよう組のお茶会体験。まずは秋に自分たちが作った干し柿を食べてから、初めて飲んだ抹茶のおいしさにびっくり！もっと飲みたいの声も。丁寧なお茶碗の持ち方や、お辞儀の仕方などたくさん教えていただきました。